

別紙標準様式（第7条関係）

会 議 録

会 議 の 名 称	平成29年度第4回枚方市環境審議会
開 催 日 時	平成30年3月22日（木） 18時00分から 19時00分まで
開 催 場 所	枚方市市民会館 2階 第6集会室
出 席 者	会 長：三輪委員 副会長：石川委員 委 員：稲垣委員、上原委員、岡村委員、片瀬委員、小坂委員、小杉委員、 白井委員、杉本委員、高瀬委員、田中委員、中西委員、花田委員、 廣寄委員、福岡委員、丸井委員、溝口委員、安田委員
欠 席 者	今掘委員、岩城委員、姜委員、湊田委員、益田委員、三田村委員
案 件 名	1. 開会 2. 審議案件 （1）地球温暖化対策実行計画の改定について
提出された資料等の 名 称	・次第 ・資料1 地球温暖化対策実行計画（案）の概要 ・資料2 地球温暖化対策実行計画の改定について（部会報告）
決 定 事 項	・部会報告の内容について一部修正を行った上で、答申として取りまとめ、 3月中に枚方市長へ答申を行うこととした。
会議の公開、非公開の別 及び非公開の理由	公開
会議録の公表、非公表 の別及び非公表の理由	公表
傍 聴 者 の 数	0
所管部署（事務局）	環境部 環境保全課

審 議 内 容

1 開 会

会 長：定刻になりましたので、平成 29 年度第 4 回枚方市環境審議会を開催いたします。事務局から委員の出席状況の報告をお願いします。

事務局：本日は委員 25 名のうち、19 名の出席をいただいています。従いまして、枚方市環境審議会規則第 4 条第 2 項の規程に基づき、本審議会が成立していることを報告いたします。

部会長：本日、傍聴希望の方はおられますか。

事務局：おられません。

部会長：わかりました。

2 審 議 案 件

案件（1）地球温暖化対策実行計画の改定について

委 員：これまでは事業者から電力の使用量やガスの使用量のデータを提供いただいたものを利用して温室効果ガスの総排出量を算出されていたと思いますが、電力やガスの自由化に伴い、その市域内におけるシェアなどが判明してしまうため、地方自治体へのデータの提供が難しい状況になっていると聞いたことがあります。今後はどのように算出されるのでしょうか。

事務局：法律上、温室効果ガスの総排出量は算出しなければならないものとなっているため、環境省において、今後の対応の方向性を示されると考えております。

委 員：確認になりますが、市域の自動車から発生する温室効果ガスについては、どのように算出されるのでしょうか。

事務局：国のマニュアルにより、燃料の消費量などの統計数値を利用して算出することになっています。

委 員：P.24 の緑被率を見ると、雑木林が 2007 年から 2011 年にかけて増加しておりますが、理由を把握されているのであれば教えていただければよろしいでしょうか。

事務局：緑被率については、航空写真を利用して数値を出しており、どうしても数値に一定の誤差が出てしまいます。この緑被率の評価については、大きな視点から見て、ほぼ変わらないという意味合いで見ていただければと思います。

委 員：P.52~53 に付帯意見ということでもとめられていますが、この内容は非常に大切であると思います。この付帯意見という言葉の意味合いについて、事務局のお考えを教えてくださいよろしいでしょうか。

事務局：部会で様々なご意見をいただき、この 5 年間で取り組むことができるものについては、可能な限り、部会報告の中に記載されています。それ以外のご意見の中で、現時点において計画に記載することが難しいものについては、付帯意見という形で残させていただき、今後、施策を検討していく中で取り組めるものについては取り組んでいくという意味合いであると考えています。

委 員：個人的な印象では付帯意見と記載すると軽く感じてしまいます。この内容については、非常に大切な内容でありますので、今後の課題という意味合いが含まれていると思いますので、そのようなニュアンスが伝わればと感じました。

事務局：P.53 の文章の中で、今後の課題という意味合いが伝わるように文章を修正したいと思います。

委員：先日、枚方市民向けに環境に関する講座をさせていただきましたが、この計画を知っておられる方が少ないことがわかりました。今後、どのようにして市民の方にこの計画を周知していくのが重要になってきますので、周知方法の検討等について、どうぞよろしく願いいたします。

事務局：わかりました。

委員：資料の中で図表がたくさん出てきますが、番号などはつけられるのでしょうか。また、レイアウトの問題ですが、図の大きさなどスペースがある場合は大きくしてもよいのではないのでしょうか。

事務局：図表番号についてはつけるよう修正させていただきます。また、レイアウトについても検討させていただきます。

委員：P.26を見ると家庭部門における温室効果ガスの排出量は1990年度と比較して31%増加しているとありますが、例えば世帯数が増加したなどといった要因など記載することで対策が見えてくるのではないのでしょうか。

事務局：記載内容を修正させていただきます。

委員：一番の要因は電気の排出係数が大幅に増加したことだと思いますので、記載していただければと思います。また、P.26の文章のパーセントの数値は1990年度比からの変化の推移を記載し、P.27の棒グラフ内のパーセントの数値は構成比を記載しているのですが、文章とグラフが一致せず、わかりにくいのではないのでしょうか。意図はわかりますが、構成比については下の円グラフでわかりますので、修正したほうがよいのではないかと感じます。

委員：P.8の排出係数固定の図を部門別に色分けすれば、増加の要因が見えてくるのではないかと思います。

委員：P.27の図にある注釈だけではわかりにくいので、P.8の排出係数を参照などといったことを記載すればわかりやすくなるのではないかと思います。

事務局：いただいた意見を踏まえ、修正をさせていただきたいと思います。

委員：難しい専門用語が多数出てきますので、市民の方にとっては難しいと感じると思います。素人でもわかるように注釈をつけるなど、検討をしていただければと思います。

事務局：5月頃にパブリックコメントを実施する予定としておりますので、その際には追加できるようにしたいと思います。

会長：今回、新たに市民団体についての記載が追加されていますが、調査をしてみると市民団体が弱ってきている傾向にあります。市で市民団体の強化策というものは検討されているのでしょうか。

事務局：例えば熱意を持った若い方などに入っていただくような働きかけが必要であると思います。今後予定している新たな環境基本計画の策定の中で検討してまいります。

会長：他にご意見はありますか。他にご意見がないということですので、本日いただいた意見を踏まえ内容の修正を行い、修正内容については私に一任していただいた上で今月中に枚方市長に答申を行いたいと思いますが、皆様よろしいのでしょうか。

【異議なし】

会 長：それではそのような形で進めたいと思いますのでどうぞよろしく願いいたします。今後の手続きについて、事務局から説明いただいでよろしいでしょうか。

事務局：いただいた答申を計画案とし、5月にパブリックを実施する予定としております。その後、パブリックコメントでいただいた意見を踏まえ、庁内手続きを進め、9月頃に計画を改定する予定としております。

会 長：以上の手続きで計画が改定されるということですので、計画に沿って施策を進めていただきますようよろしくお願いいたします。それでは本日の案件は以上となります。部会委員の皆様におかれましては、精力的な議論を進めていただき、短期間で部会報告を取りまとめいただき誠にありがとうございました。また、本日が今年度、最後の環境審議会になりますのでご挨拶をさせていただきたいと存じます。この枚方市環境審議会ですが今月末を持ちまして委員の改選時期を迎えることとなります。枚方市における審議会委員の継続年数は、原則として連続5期10年までとなっており、私は連続10年間審議会委員を務めさせていただきましたので、今回で卒業させていただくことになりました。任期中はこの地球温暖化対策計画や環境基本計画、近年で言えばペット霊園の審議など、皆様のお力添えがありここまで来ることができて感じておりますので、感謝申し上げます。環境を取り巻く問題というのは、出てきた問題に対処するということがあります。未来の環境をより良くするために知恵を結集し創造する必要がありますので、環境審議会という会議体は非常に重要な役割を持っています。私は今回を持ちまして離れることとなりますが、枚方の環境は素晴らしいと誇れるよう、審議を進めていただきますようよろしくお願いいたします。結びにあたり、皆様のご健勝と益々のご活躍を心よりお祈り申し上げまして、ご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。それでは、本日の会議を終了いたします。

以上